ひまわり

看護小規模多機能型居宅介護
在宅ケアセンターひまわり

地域密着型介護複合施設
ひまわり
小規模多機能型居宅介護・認知症デイサービス
介護付有料老人ホーム・認知症グループホーム

令和３年１月１日
小規模多機能型居宅介護から
看護小規模多機能型居宅介護へ

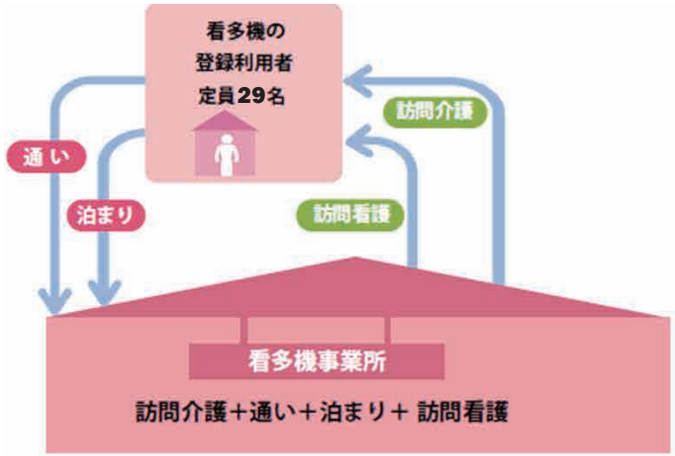
看護小規模多機能型居宅介護ひまわりは、
「人生の最終段階」までご利用頂けるような
環境づくりが目標です。
(ケアとキュア、看護と介護、
全てを包括してケアと表しています)
そのために・・・・
①安心・安全なケアの提供
②スタッフ育成によるケアの質の確保
③医療機関や地域事業所との連携
(協力医療機関；大塚病院、熊本機能病院)
令和２年 11 月１日現在
④利用者・家族・かかりつけ医・ケア担当者
で取り組むアドバンス・ケア・プランニング
(人生会議)
その他
に努めて参ります。

看護小規模多機能型居宅介護　管理者 ；松﨑眞理子
認知症看護認定看護師
特定行為研修修了
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連

看護小規模多機能型居宅介護ひまわり
指定番号：4390102780 号
〒861-0101　熊本市北区植木町山本 874－2
TEL：096－273－3331
相談窓口　大畑千里
http://www.himawari-kaigo.com

3FLOWERGROUP
介護付有料老人ホーム
認知症グループホーム
認知症デイサービス
居宅介護支援事業所

４つのサービス体系と対象者



慣れ親しんだ家で過ごしたいー
その願いを看護と介護の連携で支えます。

自宅で穏やかに過ごすことは、
多くの人の願いではないでしょうか。
今、求められているのは、病気をかかえていても
医療と介護の専門家の目が行き届く環境で、
その方にとっての“いつもの暮らし”ができる
仕組みです。

しかし、現状では病院で最期を迎える方が多く、
“家で具合が悪くなったら病院しか行き場がない”
“家族が介護できなくなったらどうするの？”
という声も耳にします。
そうした課題に対応するための仕組みが
「看護小規模多機能型居宅介護（看多機）」
という介護保険サービスです。

看多機の特徴と魅力

●医療ニーズの高い高齢者の在宅療養を支えます

看多機には在宅療養を支える４つの特徴・魅力があります。

❶サービスが一体なので安心

利用者は、家に近い環境で、顔なじみの職員から､「通　い」「泊まり」「訪問看護」「訪問介護」の４つのサービ　スを一体的に受けられるため、安心です。

❷利用料は月定額制が基本なので安心

看多機の利用料は、要介護度に応じた月定額制です。　利用頻度や回数による増減はなく、介護費用が膨ら　みすぎないので安心です。
（ただし宿泊や食事に関する費用などは別途）

❸医療ニーズの高い方でも安心

医療が必要な人にも対応することにより、人生の最期まで、住み慣れた自宅等で暮らせるように支えます。

❹柔軟にサービスを変更できて安心

利用者や家族の状況が変わった場合も、看多機のケアマネジャーが、通い、泊り、訪問看護・介護を臨機応変に組み合わせて提供できます。急な「泊まり」などに対応できるため､利用者･家族にとって安心です。

〈看多機ひまわりで対応できる医療処置の例〉

医療機器を利用している方……膀胱留置カテーテル、在宅酸素、末梢点滴
褥瘡 (床ずれ) などがある方……創傷の処置、悪化の防止
認知症の方……生活リズムの調整、認知症症状への看護や介護相談
終末期の方 (老衰など)……苦痛の緩和、精神的な支援、看取り
その他……医療機関との連携 (受診の介助)、排泄援助、服薬管理など

公益社団法人日本看護協会 ©2018.9.30 発行
2020.11.1 一部編集